

まごころ

丹の里 人権のつどい

人は、一人ひとり大切な「生命」の持つて生まれ、その限りある「生命」を一生懸命生きています。
一人ひとりが幸福を追求する権利、それが人権です。
暮らしの中で、「人権尊重」の意識が自然に態度や行動に表れる「人権文化」の息づいた
丹波市をめざして、一緒に考えてみませんか。

演題

変革期の今、 人・意識、どう変わる

人口減少、少子高齢化、IT化をはじめ、新型コロナウイルスによる人権・差別問題についてのお話も交え、変革期の今、意識改革の大切さについてお伝えします。

講師

すみ た ひろ こ
弁護士 住田裕子さん

経歴

1951年6月21日、兵庫県加古川市生まれ。東京大学法学部卒業。
1979年東京地検検事に任官し、以後、大阪等各地の地検検事として転勤を重ね、
1987年に女性初の法務省民事局付検事として民法・国際私法等の改正を担当。
1990年に全省庁女性初の法務大臣秘書官に就任。その後、司法研修所教官等を経て、
1996年退官。
同年、弁護士登録し、弁護士としての業務のほか、内閣府、総務省、防衛省の審議会委員、会長等、さまざまな公職や獨協大学特任教授、銀行の社外取締役、株式会社の監査役などを歴任。現在、NPO長寿安心会の代表として長寿社会の安全安心な社会づくりのために奮闘中。「住田裕子の老後安心相談所」「住田裕子の離婚相談所」「シニア六法」などの著書(共著を含む)・論文多数。同業の夫との間に2子あり。



とき

2021年 12月5日(日) 13:30~16:00
(開場:12:45)

会場

丹波市立春日文化ホール (丹波市春日町黒井496-2)

プログラム

- I 中学生人権作文表彰・朗読
- II 人権活動事例発表
・兵庫県立柏原高等学校インターアクト部
- III 人権講演会

新型コロナウイルス感染拡大防止に
ついてのお願い

- ・体温が37.5度以上ある方、風邪などの症状のある方はご入場できません。
- ・ご来場の際は、マスクの着用、検温、手指消毒のご協力をお願いします。
- ・受付でご来場者の「名前」「住所」「連絡先電話番号」を確認させていただきます。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、急遽、イベントが中止になる場合があります。

入場無料

手話通訳
要約筆記、託児あり

※託児：11月26日(金)までに
丹波市人権・同和教育協議会(0795-72-2770)へ要申込

- ▶ 主催 丹波市、丹波市教育委員会、神戸地方法務局柏原支局、柏原人権擁護委員協議会、丹波市人権・同和教育協議会、人権啓発活動北阪神・丹波地域ネットワーク協議会
- ▶ お問合せ先 丹波市まちづくり部人権啓発センター 電話 0795-82-0242 FAX 0795-82-4370